

# ”ペデジャーなる” Web

OB・OGと現役生を結びながら、懐かしさと新しさ香る  
つくばの風を、季節の便りとしてお届けしていきます。

筑波大学メールマガジン “ペデジャーなる” 2014年初夏号

2014年7月2日



筑波大学メールマガジン“ペデジャーなる” 2014 年初夏号

—OB・OG と学生を結びながら、懐かしさと新しさ香る筑波の風を季節  
の便りとしてお届けしていきます。



## INDEX

メンバーが大幅に入れ替わり、新体制となつての配信です。コンテンツも若干リニューアル！  
(お詫び:配信が遅くなり申し訳ありませんでした)

- 1 ～拝啓、つくばを旅立たれた皆様へ～
  - 卒業された皆様に宛てた、つくばに来るきっかけが欲しいあなたに向けたささやかな招待状です。
- 2 What's 春日キャンパス
  - 知っている人は知っている、知らない人は知らない春日エリアをご紹介します。
- 3 つくばで最初の苦～いレッスン
  - 読者の皆さんの中にもこんな苦～い経験なされたことないですか？
- 4 ツクバネコスナップ
  - 筑波に数多く生息する猫たち。わたしたちの小さな隣人の素顔に迫る！
- 5 大気像
  - 硬派なコラムです。



## 1 ～拝啓、つくばを旅立たれた皆様へ～



つくばが恋しい……。そんなことを思ったことはありませんか？  
初めてお酒を飲みながら友人と語り合った場所、将来の転機になった場所、恋人と歩いた道。  
実はその恋人が今の奥さんだったりして！！

懐かしい記憶に浸ったり、家族に話したりすることもあるでしょう。  
せっかく話すなら、もう一度つくばに来ませんか！？  
でも、きっかけがなければ人はなかなか動かぬもの……。

これはつくばに来るきっかけが欲しいあなたに向けたささやかな招待状です。

～つくばセンターマルシェ～

つくば駅のすぐ近くに美味しい物や楽しい雑貨のお店が集うつくばセンターマルシェ！  
毎日開かれているようですが皆さんはご存知でしたか？ センター付近のことは意外に知らない筑  
波大生。宅通の私は毎日通っているので知っていたかといえば……。全く知りませんでした！

それもそのはず、平日と休日とでは規模が違うのです！！  
毎月第1・3土曜日は「つくばセンターマルシェの日」と言ってマルシェに参加するすべての店舗が出  
店します。今までは15店舗ほどでしたが、4月から新しくお店が増えたみたいです！ 太鼓の演奏や  
野外ライブなどもあり、さながらお祭りのよう。

このセンターマルシェはペDESTリアンデッキをはじめとする公共空間を賑わせるためつくば市が  
実験的に平成24年8月から開催しています。オープンカフェや路上店舗の設置を促して街の魅力、  
賑わいの創出をはかっているのだとか。

良いと思われることはどんどん実験して、取り入れていく……。  
これもつくばの良さですね！！

場所はつくば駅を出てすぐ、つくばセンター広場と中央公園です。  
TXで簡単に行けるのは便利ですね！ また営業時間はお店によって異なりますが、概ね10時から  
17時までです。個人的には時間を気にしながら回るより、のんびりと雰囲気を楽しみつつ美味しい  
ものを食べたり、お店の人とおしゃべりしたりするのをおすすめします！！

それでは皆様のご活躍をお祈りしつつ、この辺で。

敬具

(人文学類2年 太田ありか)



## 2 What's 春日キャンパス



追越宿舎からゆりのき通りを南に下ると、北大通りに面して筑波学院大学と隣り合う場所がある。それが、筑波大学春日エリア、通称、春日キャンパスである。知識情報・図書館学類及びメディア創成学類の学生が主に通っているこのキャンパスだが、筑波大学生たちの間で囁かれる別の呼び名がある。それは、『陸の孤島』。そう呼ばれる春日キャンパス

について、これから 3 回に渡ってその実態を紹介する。

### 第 1 回:「何故、『陸の孤島』なのか？」

春日キャンパスがそう呼ばれる理由は、まずその立地にある。前身を図書館情報大学とする春日キャンパスは、筑波大学の他のキャンパスと離れた立地にある。筑波大学中央図書館から春日キャンパスまでの距離は、直線距離にして約 2.5km。徒歩では 30 分以上、自転車でも 15 分は掛かる距離だ。筑波大学での授業間の休み時間 15 分で移動することが(ほぼ)不可能なこの距離が、確実に春日キャンパスを他のキャンパスから隔離しているのだ。

そして春日キャンパスにおける独立したカリキュラムが、ここの陸の孤島化に拍車をかける。他のキャンパスへのアクセスが不便な立地と元々別の大学だったという関係上、ここに通う 2 学類の生徒はほとんどの授業をこのキャンパス内で受ける。筆者は知識情報・図書館学類 3 年次の学生だが、春日キャンパス外の授業を受けたのは 1~2 年での体育と英語、総合(基礎教養)科目のみである。3 年次に至っては他のキャンパスに足を伸ばすことも無く、学生生活の全てが春日キャンパスで完結している。つまりここで生活する学生には、他の学類の学生と共に授業を受ける機会が余りにも乏しいのだ。これらの理由から、春日キャンパスは『陸の孤島』という名を与えられたのである。

(知識情報・図書館学類 3 年 伊藤洸紀)



### 3 つくばで最初の苦～いレッスン



時の流れは早いもので、私が大学を卒業するまであと1年を切りました。来年からはどこに住もうかな～とか、卒業論文はちゃんと書けるかな～とか、わくわくしたり不安になったりで忙しい日々が続いております。そんな中今回は、これからのことは少し忘れて、うぶだった私がつくばで体験した忘れられない思い出を振り返ってみようと思います。

それは私が新入生になってまもない5月のことでした。私がまだ乗りなれない自転車をぎこちなく漕いでいると、目の前の信号が青から赤に変わるのが見えました。もともと低速でよろよろと運転していたため、ブレーキをかけた途端にバランスを崩し、自転車ごと倒れてしまいました。イテテ。

ここまではいいんです。ちょっと痛かったけど、まだまだ元気です。問題はこのあと。目的地に着いてから携帯に見知らぬ電話番号から着信があったことに気がつきました。かけなおしてみると、交番からでした。なんと私、自転車で転んだ際に財布を落としていたようです！ 急いで交番に向かい、長年愛用してきた財布と対面することができたのですが...中身がほとんど空っぽになっていました。号泣です。財布の中には生活費として使う予定だった奨学金5万円がまるまる入っていたのに...。まさに涙で明日が見えません。ついでにとってもお世話になった警察官の方の姿も完全にぼやけちゃってます、ぐすん。

このつくばでの最初の実習授業で私が図らずとも学んでしまった大切な2つのポイントをここにまとめておきます。

レッスン 1: 大金は持ち歩かない。

レッスン 2: バックはしっかりしておく。

また、後日談ですがその月私は、食費をなるべくゼロに近づける、という完璧な作戦で節約生活を送る予定でした。しかし、その日の夜にはお腹が減りすぎて眩暈が止まらず、さらには大量の冷や汗で追い打ちをかけられる始末...。今すぐなにか食べないと危ないと手を伸ばした先にあったのは、近所のスーパーで買ってあった69円のインスタントラーメンでした。普段食品をため込まない私にとって、それはまさに彗星のごとく現れた救世主。重要なポイントとして追記しておきます。

レッスン 3: 激安カップラーメンは命を救う。





## 4 ツクバネコスナップ



筑波大学に数多く存在するもの。

学類？自転車？留学生？

いいえ、猫です。

ここでは私たちの大学生活にささやかな癒しを与えてくれるツクバネコを紹介します。

### 【第一回】梅雨ネコ

梅雨の中休みに快晴となった六月のある日、中央図書館下通路から第三エリア裏駐車場にかけての薄暗い路地にその出会いはありました。

その日の夜、サークルで必要となる物品を第三エリアの粗大ごみ集積所から拝借してこようとしていた私たちは道中、建物の柱のそばにたたずむ何やら奇妙な影を見つけました。

大雨が運んできた漂流物？サークルが置き忘れていった機材？はたまたもっと別な何か？いや違う！あれはツクバネコだ！（この間 0.5 秒）

ツクバネコの性格は様々。ひとなつっこく頬をすり寄せてくる猫もいれば、近づこうとするそぶりを見ただけで逃げて行ってしまふ猫もいます。

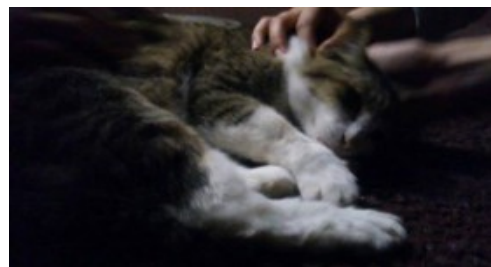
おそろおそろ近づく私たちを、そのツクバネコもはじめは警戒していたようです。視線を私たちから離さずじっと様子をうかがっていました。そこで体勢を低くしネコ視線でじりじり近づくことに。暗闇で中腰になり対峙する大学生集団とネコ。

やがて心を許してくれたのかネコはその場でごろりと転がって私たちを受け入れてくれました。すかさずネコのあごやおなか、おでこに手を伸ばして撫で始める私たち。

「やわらかいね〜」「すごい！やわらかい！」

「やわらかい？やわらかい！」

「やわらかいだらうと予想はしていたけど、やっぱりやわらかいね〜」



ひとしきり撫でまわしたあとは、潔くお別れをするのがマナーです。手を振りその場を過ぎ去ろうとすると、ツクバネコは突然私たちの横を駆け抜け、三学裏から中央図書館脇へつづく階段の外灯が照らす薄明かりのなかへあっという間に消えていってしまいました。梅雨のじめじめも振り払うなんともさわやかな切り替えを見せてくれた今回のツクバネコ。

過ぎていく大学生活の毎日に、季節と共に彩を加えてくれるのはツクバネコたちなのかも思ったり思わなかったり。

(知識情報・図書館学類 2 年 大嶋航平)

## 5 大気像



就職活動を終えて2カ月。同期になる学生と顔合わせをしたり、色々な人にお祝いの言葉を頂くたびに、社会人になる実感が湧き上がる。それと同時に「何のために働くのだろう」という疑問が、胸の中で渦巻くようになった。

働くことは楽ではない。就職活動の中で、改めてそう感じた。理不尽な上司の言葉、毎日の残業に夜中の電話……。社会人になった先輩が語る姿を何度も見た。それでも彼らは、何十年という長い年月を働き続ける。尊敬したと同時に、自分がそうなれるかが不安だった。

小学1年生の頃、産婦人科医の父が働く様子を見た。白衣を身にまとい、難しい書類に目を通し、きびきび歩く姿。病院に泊まり、家に帰らない日も多い。家では呑兵衛な父が、別人のように見えたことを覚えている。母の「お父さんが一生懸命に働いてくれているから、私たちは食べていけるのよ」という優しい言葉が身に染みた。

「地下鉄には／淋しい顔の奴らが／肩を並べてすわっている／背中に暮らしを／引きずりながら」ロック矢沢永吉の「サブウェイ特急」の一節を思い出す。会社帰り、疲れ切ったサラリーマンの表情が淋しそうに見えることもある。それでも彼らは愛する家族のため、暮らしを背負って働いている。

厳しい社会で働くうちに、目標を見失ってしまうことがあるかもしれない。そういう時は父の背中を思い出そうと、心に誓う。暮らしを引きずる男の背中、広く、偉大だ。

(社会学類4年 原啓一郎)

### 編集後記

今年度から新しく編集長になった河原です。4月からメンバーのほとんどが入れ替わり、今回新体制で初めてのメルマガをお送りしました。いかがでしたでしょうか？

最近ではジメジメしがちな天気が続いていますね。梅雨といえば、新聞紙を部屋に敷いておくと湿気がとれるそうです。

宿舎に住んでいる私はすぐにでも試したいのですが、その前に新聞をとらなければ...

おっと、話がそれました。最後に、新体制でのペデジャーなるを今後ともよろしく願います！」

🍷おしらせ

ペデジャーなるのブログを開設しています。投稿内容は「ペデジャーなる」の配信に関するお知らせやミーティング風景などなど。「ペデジャーなる」をもっと身近に感じていただけたらと思います。また、ペデぶろぐには連絡フォームもございますので、気軽にご要望や感想も送信することができます。ペデジャーなる」とともに「ペデぶろぐ」もよろしく申し上げます。

<http://pedejournal.blogspot.jp/>

🍷筑波大学 公式ホームページ: <http://www.tsukuba.ac.jp/>

🍷筑波大学 facebook: <https://www.facebook.com/univ.tsukuba.ja>

🍷筑波大学校友会 SNS「KUTTUK ba」: <https://alumni.tsukuba.ac.jp/>

(筑波大学校友会 SNS／筑波大学生涯メールアドレス 利用登録募集中!)

🍷編集・発行:「ペデジャーなる」編集ワーキンググループ

🍷デザイン・配信作業: 国立大学法人筑波大学連携・渉外室

🍷ご意見・問い合わせ先: 国立大学法人筑波大学 連携・渉外室

〒305-0821 茨城県つくば市春日 1-8-3 筑波大学春日プラザ 1 階

TEL:029-853-2030 FAX:029-853-6576

[gakuyu@un.tsukuba.ac.jp](mailto:gakuyu@un.tsukuba.ac.jp)

🍷配信停止をご希望の方

下記メールアドレス宛に『配信停止希望』の旨明記し、送信してください。

[gakuyu@un.tsukuba.ac.jp](mailto:gakuyu@un.tsukuba.ac.jp)

メールマガジンの一部または全部を無断転載することを禁止します。

Copyright © 2014 University of Tsukuba. All Rights Reserved.